
紫陽花に染まる

一色 美桜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

紫陽花に染まる

【Nコード】

N0484P

【作者名】

一色 美桜

【あらすじ】

紫陽花に染まる、記憶。

哀愁がテーマの、短編です。

(前書き)

あなたが、忘れられない。

崩れ、落ちたのは。

記憶の中の、あなたが、

あまりにも、綺麗に笑うから。

夕暮れの。

川沿いの、道は。

二人で過ごした、時の流れみたいに。

川の、流れが速い。

「さよなら」のたった一言で。

私は、簡単に泣き崩れたね。

私の、目の前で。

色鮮やかに。

水滴で濡れる、紫陽花の。

紫が、霞んで見えた。

溢れ出したら、もう止められない。

頬を伝うのは、孤独。

大好きだった、あなたの。

終わりを告げる唇と、遠くを見る眼。

あなたは、

あなたは。

もう、私をみていない。

遠くなる、鼓動。

あなたの「さよなら」

が。

こんなにも重く、私の心を崩壊させる。

こんなに思っているのに、届かない。

忘れられない。

早く、早く、記憶から、いなくなつて。

もう決して、会うことの出来ない、あなた。

愛してるの。

今でも。

こんなにも、

こんなにも。

だけど、あなたは。

もう二度と、戻っては、来ない。

再び、崩れ落ちたのは。

記憶の中の、あなたが。

あまりにも綺麗に、笑うから。

一人で歩く、この河川敷に。

思い出を、全て流して。

忘れ、させて。

こぼれ落ちる、孤独を。

忘れ去ろうとして。

ボタボタと。

再び、感情が溢れ出した。

ああ、今年も。

この、咲き乱れる、

色鮮やかな、紫陽花。

一人で愛でる、紫陽花が。

あなたを、思い出させる。

泣き濡れた私の、目の前で。

綺麗な紫が、霞んだ。

(後書き)

一色 美桜です。

今回は、忘れられない記憶がテーマの短編でした。

紫陽花は、個人的に好きな花なので、

詩として表現出来たら、と思っていました。

主人公の「私」は、紫陽花と、忘れられない「あなた」を重ねて。

崩れ落ちる。

好きだから、ずっと忘れられない。

こんなにも。

想う。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0484p/>

紫陽花に染まる

2010年11月21日16時51分発行